



学校教育目標「心豊かで、自ら考え行動できる生徒の育成」 校訓「自主・勤労・敬愛」

スローガン「努力夢現」～努力を続け、夢や目標を実現・達成できる学校～

学習指導の内容が大きく変わります

令和3年度の4月から、中学校新学習指導要領が全面実施となりました。今回の改定では、子どもの「生きる力」を育むために、学校と社会が連携し協働することで、自分の将来を模索しながら、学び方や生き方につなげていくこと（社会に開かれた教育課程）をねらいとしています。また、「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視して授業を行います。併せて、日頃の学習の成果を記す評価の観点が、4観点から3観点に変更となります（国語科は5観点から4観点に変更）。通知表の標記も変更されます。

これまでの評価の観点(4観点)

- 関心・意欲・態度
- 思考・判断
- 技能
- 知識・理解



新しい評価の観点(3観点)

- 知識及び技能（実際の社会や生活で生きて働く力）
- 思考力、判断力、表現力等（未知の状況にも対応できる力）
- 学びに向かう力、人間性等（学んだことを人生や社会に活かそうとする力）

なお、通知表の評定については、これまでどおりの5段階評定です。

学力調査が近づきました

生徒の学力の指標となる学力調査が行われます。5月27日（木）には、3年生が全国学力調査（国語・数学）、2年生が県学力調査（国語・数学）1年生が市学力調査（国語・数学）、5月28日（金）には、3年生が県学力調査（英語）があります。

なお、2年生の市学力調査（英語 IBM）は9月末実施予定ですので、また近づきましたらお知らせします。



※学校だよりは、ホームページでもご覧になれます。
<http://www.nagasaki-city.ed.jp/kogakura-j/>

